

陸前高田市の仮設住宅における DVT 検診

4月19-20日に陸前高田市の仮設住宅におけるDVT（深部静脈血栓症）検診に参加し、パセーサによる血圧と血管機能指標測定を実施してきました。大震災後3年経過しましたが、被災地における動脈硬化のリスクは著しく高まっており、その実態把握と対策が急務となっています。被災地における医療活動で、国内外で活躍されている新潟大学の榛沢先生からの要請で、医用電子血圧計パセーサを提供し、約250名ほどの測定を行いました。この結果は、5月の日本検査医学会のランチョンセミナーで新潟大の榛沢先生より発表されます。

第63回日本検査医学会 <http://63jamt.jtbcom.co.jp/>

ランチョンセミナー NO14

「東日本大震災被災者の動脈硬化 新たな動脈硬化検査の可能性」 5/18(日)

http://63jamt.jtbcom.co.jp/63_toc_luncheon.pdf

